

記事
を
読
も
う

見出し、リード、本文それぞれに含まれる情報は、この順番でより詳しくな
ていきます。このことを次の2つの記事で確認しましょう。

禁煙 東西で格差

→別冊p.2

1. 見出しと同じ(ほぼ同じ)語句をリードの中から探して○で囲みましょう。

禁煙

東西

格差

「商売に響く」

大阪

分煙

交通機関や飲食店など公の場での禁煙対策を巡り、東京と大阪の温度差が広がっている。東京ではタクシーや私鉄のホームが全面禁煙となったが、大阪は喫煙場所を限定する「分煙」などにとどまっている。大阪は喫煙派が比較的多いうえ、東京より小さな市場で禁煙を徹底すれば、客商売に響きかねないという事情もあるようだ。

2. 下の図はこの記事の構成を図式化したものです。見出し、リード、本文の関係を考えながら、リードの文の番号①～③と、本文の段落の記号ア～オを、図中の [] に書き入れましょう。
また () に適切なことばを入れましょう。

禁煙 東西で格差

「商売に響く」大阪は分煙

大阪市内の各入タシの約9割が設置する禁煙車は、乗客自動販売機と、控室も、東日本と北海道を除く入タシ16社の大半は1月7日、再入全面禁煙に踏み切った。これを踏まえ、禁煙車に設置する禁煙シートを普及させる計画が、大阪府が掲げている。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。

大阪府は、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。

大阪府は、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。

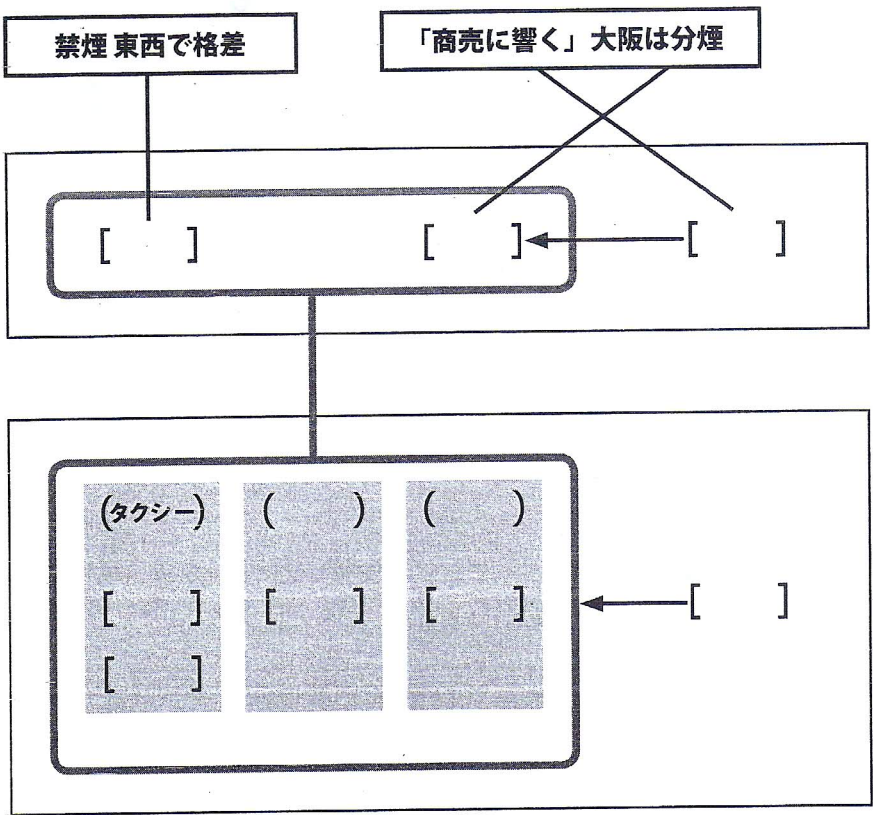
大阪府は、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。

大阪府は、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。禁煙シートは、禁煙車の大手、東武が率先して導入している。

見出し

リード

本文



禁煙 東西で格差

「商売に響く」大阪は分煙

交通機関や飲食店など公の場での禁煙対策を巡り、東京と大阪の温度差が広がっている。東京ではタクシーや私鉄のホームが全面禁煙となったが、大阪は喫煙場所を限定する「分煙」などにとまっている。大阪は喫煙派が比較的多いうえ、東京より小さな市場で禁煙を徹底すれば、客商売に響きかねないという事情もあるようだ。

東京都内の法人タクシーの約9割が加盟する東京乗用旅客自動車協会と都個人タクシー協会の大半は1月7日、車内の全面禁煙に踏み切った。これまでに埼玉、福井など16都県に、タクシー業界としての全面禁煙が広がっている。

一方、近畿2府4県では一部の社が実施しているものの、業界としての導入実績はない。奈良県タクシー協会が5月に導入を予定している程度だ。大阪タクシー協会は「会員アンケートで7割以上が反対だ。東京より競争が激しく、客離れを招くとの意見も多かった」と説明する。

鉄道では、関東の大手私鉄9社が駅のホームをすべて禁煙しているが、関西の大手5社は分煙だ。近畿

日本鉄道などの有料特急にも喫煙車両が残る。JRでも、東日本と北海道が特急と新幹線を全面禁煙しているが、大阪に乗り入れる西日本や東海には喫煙車両がある。京阪電気鉄道の佐藤茂雄・最高経営責任者(CEO)は「吸いたい人の権利もあり、分煙で対応している」という。

飲食店の対応にも差が表れている。全面禁煙の飲食店8000店余りを登録するインターネットサイト「禁煙スタイル」(<http://www.kinen-style.com>)によると、東京の登録店舗数は2500店で都内の全飲食店の2.6%にあたるが、大阪府は860店で1.4%にとどまる。サイトを運営する岩崎拓哉さんは「大阪は利用者とのトラブルを恐れる飲食店が多い」と指摘する。

「大阪学」の著書がある大谷晃一・帝塚山学院大学名誉教授は「大阪には上から『うるうる』と言われると反感する気風がある。それで交通機関なども全面禁煙に踏み切りにくいのだろう」と分析している。